

「施設園芸コンテンツ連携によるトマトのスマート一貫体系の実証」

令和
2年度

成 果 報 告 会

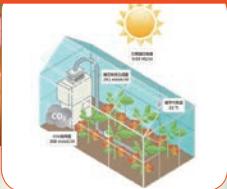
燃油残量可視化

改良版
クラウドサービス

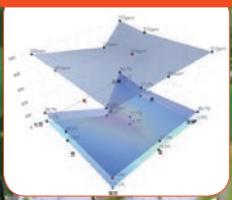
需要予測



温室内の光合成推定



全12種類クラウドコンテンツ実証

多点計測による
環境ムラ改善

収量予測



2021年2月9日(火) 13:00~15:30 (ZoomによるWeb開催)

プログラム

I. 講演 (農研機構 野菜花き研究部門 生産工学ユニット長 磯崎真英) 13:00~

「本事業の取り組み内容と実証成果について」

II. パネルディスカッション 13:40~

「施設園芸コンテンツ連携によるトマトの
スマート一貫体系の構築と今後の展望」

議題

パネリスト	農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課 先端技術実証班 課長補佐 豊井一徳	株式会社誠和 取締役 大出浩睦	高崎健康福祉大学 農学部 教授 荒木陽一	農研機構 研究推進部 スマート農業実証事業 推進室 仲川晃生
-------	---	-----------------------	----------------------------	---

参加費無料

定員
200名

申込期限

1月29日(金)

III. 実証コンテンツのご紹介 (個別配信*) 14:45~

実証に参加した生産者も参加し、実証コンテンツをご紹介します。

(1) 環境制御 (改良版クラウドサービス・多点計測技術・環境制御機器のIoT化)

(2) 栽培管理 (収量予測・光合成推定・病害虫発生予測および農薬管理)

(3) 労務管理・流通・販売・経営 (スマートウォッチ・青果物流通・需要予測・燃油残量可視化・会計・AI解析)

参加申込み
フォーム<http://bit.ly/34dPehu>

| その他のお問い合わせ |

農研機構 野菜花き研究部門

施設園芸コンソーシアム事務局

E-mail:

jimu-ConRenTom@ml.affrc.go.jp

TEL:029-838-8681